

10

令和4年
(2022)
No.459

CO₂などの排出量を実質ゼロにする
カーボンニュートラルに挑戦し、
三重の経済と環境の好循環を生み出します。



洋上風力発電



EV・充電スタンド

アンモニア運搬船

燃料アンモニアタンク

水素運搬船

水素貯蔵タンク

FCV (燃料電池自動車)

森林のCO₂吸収

近年、地球温暖化による気候変動の影響として、集中豪雨などの大規模災害が世界中で発生しています。

この原因となっている、温室効果ガスの排出量を削減しようとする動きが加速するなか、県では2050年までにカーボンニュートラル^{*}をめざすことを宣言しました。

今号は、企業などの温室効果ガスの排出削減対策を、本県の産業・経済の発展につなげる「ゼロエミッションみえ」プロジェクトを紹介します。

※カーボンニュートラルとは
CO₂ (二酸化炭素) をはじめとする温室効果ガスの排出量と植林や森林管理などによる吸収量を均衡させることを意味します。



三重県の県政情報をお届けします
県政だより

みえ

三重県広報紙
◎毎月1日発行
◎毎月第1日曜日 新聞折込



便利な電子版
「県政だより みえ」を
カタログポケットで
配信中!

注目情報

10月は食品ロス削減月間です

本来食べられるのに捨てられてしまう食品ロスは、全国で年間522万トン(令和2年度推計)発生しています。スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどの食品小売業から出る食品ロスの原因のひとつとして、私たち消費者が食品を購入する際に、期限の長い方から選んで購入してしまうことが挙げられます。その結果、期限の短い食品が売れ残り、廃棄されてしまいます。県では県内の食品小売業者と連携してレールポップ(陳列棚のレールに掲示する店頭広告)やポスターを掲示し、県民の皆さんへの食品ロス削減の啓発活動を行っています。



令和4年度レールポップ
(デザインの一例)

県民の皆さんへ

三重県ごみゼロ
キャラクター ゼロ吉

食品ロスを減らすために
できることから
取り組みましょう!



<食品ロス削減の工夫例>

買い物をするときは

- 冷蔵庫の中身をチェックし、必要な分だけ買う。
- すぐに食べるものは、消費期限・賞味期限の近いものから買う。

料理をするときは

- 残っている食材から使い、食べられる量を作る。

問い合わせ先 環境生活部 廃棄物対策局 廃棄物・リサイクル課

TEL 059・224・2385 FAX 059・222・8136 E haikik@pref.mie.lg.jp

県のテレビ
ラジオ番組



県政だより みえ
第3日曜 18時45分~
再放送 翌月曜~金曜 ※祝日を除く
8時~、16時45分~ (第2チャンネル)



よしお兄さんの“みえ”推し!
(報道情報ワイド番組「チャント!」内)
水曜 16時40分ごろ~



三重県からのお知らせ
月曜~金曜 7時43分~ 金曜 18時25分~
聴いとこ! 知っとこ! 10min みえ!
火曜 18時22分~

プレゼントクイズ

「?」に当てはまる文字を教えてください。

Q 「?」エミッションみえ
プロジェクトを推進

正解者の中から抽選で5人に
尾鷲ヒノキの箸(2膳)をプレゼント!

当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。個人情報(賞品の発送に関する目的以外)は使用いたしません。

応募締切 令和4年10月31日(月)到着分まで

応募方法 ハガキ、メール、動画(みえのいいとこ! 動画公開ページ内の「概要」コーナー)からご応募ください。

※ご応募はおひとり様1通まで

記入項目 住所、名前、電話番号、県政だよりの入手先、クイズの答え、県政だよりの感想をご記入ください。

〒514-8570(住所不要)
三重県聴広報課
「県政だより10月号プレゼントクイズ」係
E koho@pref.mie.lg.jp

三重県の
人口・世帯数

人口 / 1,745,877人 (男性:852,817人 女性:893,060人)
世帯数 / 749,461世帯 (令和4年7月1日現在)

スマホアプリ
マチイロ



マイ広報紙



県の最新情報を
こちらからチェック!



カーボンニュートラルを進め三重の産業を元気にする 「ゼロエミッションみえ」プロジェクトを推進!

「ゼロエミッションみえ」プロジェクトでは、次の6つのテーマに取り組みます。それぞれのテーマに取り組み理由や、具体的な取り組み内容を紹介いたします。

2 四日市コンビナートのカーボンニュートラルへの転換促進

Q なぜコンビナートを対象にするの?
A 四日市コンビナートには、石油化学産業が集積しており、石油から燃料やプラスチックなどをつくるために大量のエネルギーを必要とするので、CO₂の排出削減や原材料のリサイクルなどに取り組む必要があります。

Q どういった取り組みを進めるの?
A 例えば、石油から再生可能燃料への転換や、水素・燃料アンモニア、バイオマス燃料などの新たなエネルギーの活用を検討します。また、プラスチック製品の効率的なリサイクルについて検討します。



4 再生可能エネルギーの導入・利用促進

Q なぜ再生可能エネルギーを導入するの?
A 洋上風力などの再生可能エネルギーは、CO₂を排出しないクリーンなエネルギーです。また、関連産業で新たな雇用が生まれることを期待しています。

Q どういった取り組みを進めるの?
A 例えば、洋上風力発電をはじめとする再生可能エネルギー発電の導入の可能性や、メンテナンス人材の育成への支援などについて検討します。また、企業や地域住民などとの連携による地域経済の活性化に向け、分散型の再生可能エネルギーの導入・利活用について検討します。



6 林業などによるCO2吸収対策

Q なぜ林業を対象にするの?
A 森林は、光合成によりCO₂を吸収するため、カーボンニュートラルに大きく貢献します。また、林齢が高くなりCO₂を吸収しにくくなった木を伐採し、木材として有効に活用しながら新たな造林を行うことで、より多くのCO₂を吸収することができます。また、海洋における藻場のCO₂吸収も期待されています。

Q どういった取り組みを進めるの?
A 例えば、J-クレジット制度[※]の活用を検討し、森林整備を促進するとともに、中高層建築物の木造化や生活用品への木材利用など、さまざまな場面で県産材利用を促進します。また、CO₂吸収源(ブルーカーボン)として期待される藻場の造成などを進めます。
※J-クレジット制度…省エネルギー機器の導入や森林経営などの取り組みによる温室効果ガスの排出削減量や吸収量を売買可能な「クレジット」として国が認証する制度です。

カーボンニュートラルの実現を三重県の成長のチャンスと捉え、産業振興と経済活性化につなげます!
三重県知事 一見 勝之



1 自動車産業の電気自動車(EV)化などへの対応

Q ガソリン車からEVに変わったら、どんな影響があるの?
A EVには、モーターやバッテリーなどが必要になりますが、エンジンやマフラーなどは不要になります。このほかにも、不要になる部品があるかもしれません。この変化に対応するため、業態転換や他分野への展開が求められます。



Q どういった取り組みを進めるの?
A 例えば、自動車産業を支える中小企業が、EV用の部品を製造したり、現在の技術を生かして自動車以外の事業分野に進出したりするなど、新しい展開が見込まれます。県では、それらの取り組みに対して、企業・大学などの連携体制の構築や支援策について検討します。

3 カーボンニュートラルポートの整備促進

Q カーボンニュートラルポートって何?
A 港から排出されるCO₂の削減を推進し、石油・LNG(液化天然ガス)などに代わる新たな燃料として期待されている水素・燃料アンモニアなどの受入施設が整備された港湾のことです。

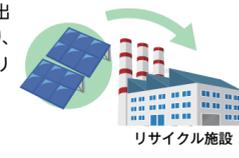


Q どういった取り組みを進めるの?
A 例えば、港から排出されるCO₂の削減に向けた計画を策定し、実施していきます。また、将来的な水素・燃料アンモニアなどの供給拠点としての可能性を検討します。

5 プラスチックなどのリサイクル促進

Q なぜプラスチックなどのリサイクルが必要なの?
A 脱炭素化に向けて、プラスチック資源を繰り返し使うことがより強く求められています。プラスチックの排出量を減らし、資源として繰り返し使用して、ライフサイクル全体での消費エネルギーを減らすことで、CO₂の排出を少なくできます。また、焼却により排出されるCO₂をカーボンリサイクル品[※]の原料に活用することで、CO₂排出量を削減することができます。
※(例)合成燃料、コンクリート

Q どういった取り組みを進めるの?
A 例えば、今後大量廃棄が予想される太陽光発電パネルなどを効率的にリサイクルする方法を検討し、実証を行います。また、焼却施設などから排出されるCO₂などを抑制したり、CO₂を分離して回収したりする技術開発を支援します。



障がい者の多様な働き方の推進のために

テレワークによる障がい者雇用に取り組む企業を支援しています!

●障がい者雇用の場としてテレワーク拠点を開設
複数の企業が障がい者雇用の場として利用できるテレワーク拠点(サテライトオフィス)を開設する企業を支援しています。テレワーク拠点では、障がい者をサポートするスタッフが常駐しているほか、障がい者に依頼するテレワーク業務の相談などにも応じています。

12月下旬から運営開始予定 障がい者を対象としたテレワーク拠点(サテライトオフィス)の利用企業を募集しています!

四日市市内で、障がい者のテレワーク拠点の利用が開始される予定です。県内企業の場合、令和4年度は半額の料金で利用いただけます。詳しくは、下記問い合わせ先にご連絡ください。

問い合わせ先 (株)アルファプランニング TEL 052-583-5538

拠点となる施設は、近鉄四日市駅から約2km。企業の支社として利用できる専用スペースのほか、1人から利用できるフリースペースもあります。



住所 四日市市安島 2-3-19 南川ビル 4階
周囲にはショッピングモールがあり、仕事帰りの時間も楽しめます。

●テレワーク導入支援アドバイザーの派遣

働く意欲がありながら、障がいによって通勤することが難しい方や、人と接することが苦手な方などのテレワーク就労を進めるため、希望する企業に県がアドバイザーを無償で派遣しています。

問い合わせ先 NPO法人 a trio (アトリオ) TEL 059-253-7657

短時間雇用に取り組む企業をサポートします!

障がい者の短時間雇用に取り組む企業に、業務の切り出しの提案や障がい者の募集・定着支援、好事例紹介などの支援を行っています。なお、今後特例的に、障がい者の法定雇用率の算定対象に、週10時間以上20時間未満で働く精神障がい者や重度の身体・知的障がい者を加えることが、国において検討されています。

問い合わせ先 (社福) 聖マツチャ会 ふらっと・つう TEL 059-222-0101

施設外就労の優れた取り組み「M.I.Eモデル」の導入を支援します!

複数の企業と複数の就労支援事業所が連携して障がい者就労を進める「M.I.Eモデル」は、企業にとってはより大きな労働力を安定して確保でき、障がい者にとっては複数の企業から就労機会を選択できるというメリットがあります。「M.I.Eモデル」の導入に関心を持つ企業と就労支援事業所を支援しています。

MIEモデル導入 Q検索

障がい者雇用促進

障がいのある人もない人も共に働くことができる社会を!

働く障がい者は増加傾向にあります。依然として多くの県内企業が、障がい者の法定雇用率を達成できていません。県では、働く意欲のある障がい者の希望に沿った柔軟な働き方ができるよう、さまざまな取り組みを実施しています。

障がい者雇用の拡大と理解促進に向けて

ステップアップカフェ「だいたい食堂」で障がい者スタッフが活躍しています!

障がい者に働くきっかけを提供する場として、また、働く障がい者を見て障がい者雇用への理解を深める場として運営しています。店では、障がい者スタッフが調理・接客・血洗いなどを行っています。



場所 県総合文化センター 男女共同参画センター「フレンテみえ」内
営業時間 11時~14時
定休日 月曜日(祝日を除く)、「フレンテみえ」の休館日

7月からランチバイキング実施中!

障がい者雇用優良事業所を表彰しています!

障がい者を積極的に雇用している事業所の努力をたたえ、他の企業の模範となる一層の取り組みを期待して、「障がい者雇用優良事業所」を表彰しています。令和4年度は株式会社ウエスギが、知事表彰を受賞されました。

問い合わせ先 (株)ウエスギの皆さん

障がい者委託訓練を実施しています!

障がい者が就労に必要な知識や技能を習得できるよう、地域の企業や社会福祉法人などで実践的な職業訓練を行っています。



三重県 障がい者委託訓練 Q検索

「障がい者の就労支援情報」について、詳しくはこちら

三重県 障がい者の就労支援 Q検索

問い合わせ先 雇用経済部 雇用対策課 TEL 059・224・2510 FAX 059・224・2455 E-mail koyou@pref.mie.lg.jp

10月は「木材利用促進月間」「三重のもりづくり月間」です “みえの木”と心地よく暮らそう

県では、県民の皆さんの健康で快適かつ豊かな暮らしを実現するため、県・事業者・県民の皆さんが一緒になって、建物や生活用品に三重の森で育まれた“みえの木”を使う「木づかい」に取り組むことを推進しています。

「みえの木と暮らす木製品カタログ」

県では、県産材を使用した家具や雑貨などのカタログを作成しています。皆さんも食器や家具、おもちゃなど、身近なものに“みえの木”を取り入れてみませんか。

三重県 木製品カタログ Q検索



問い合わせ先 農林水産部 森林・林業経営課 TEL 059・224・2565 FAX 059・224・2070 E-mail shinrin@pref.mie.lg.jp

木を使うと、暮らし・健康・環境にいいことがいっぱい!

- 香りですリラックス**
木の香りには、心身をリラックスさせる働きや、抗菌・消臭作用があります。
- 高い断熱性**
木材を利用した建築物は断熱性が高く、夏は涼しく冬は暖かく過ごせます。
- 調湿機能で体に優しい**
木材は、蒸し暑い夏は湿気を吸収し、乾燥する冬は湿気を放出するため、室内に木をたくさん使うと快適に過ごせます。
- 使うことで森林保全に**
みえの木を使うことで、植える→育てる→収穫する→また植えるという「緑の循環」が維持でき、健全な三重の森づくりにつながります。



問い合わせ先 戦略企画部 企画課(ゼロエミッションプロジェクト担当) TEL 059・224・2025 FAX 059・224・2069 E-mail kikakuk@pref.mie.lg.jp

新型コロナウイルス感染症に関する 相談窓口について

新型コロナウイルス感染症に関する一般的な相談

- **新型コロナウイルス感染症相談窓口** (県医療保健部感染症対策課)
☎ 059・224・2339 (専用回線)
受付時間 24時間対応 (土日・祝日含む)
- **厚生労働省の新型コロナウイルス感染症相談窓口**
☎ 0120・565・653
受付時間 9時～21時 (土日・祝日含む)



新型コロナウイルスワクチンに関する相談

- **みえ新型コロナウイルスワクチン接種ホットライン**
☎ 059・224・2825
受付時間 9時～21時 (土日・祝日含む)
- **新型コロナウイルスワクチン副反応相談窓口**
☎ 059・224・3326
受付時間 24時間対応 (土日・祝日含む)



新型コロナウイルス感染症に関するこころのケア相談

- **三重県こころの健康センター**
☎ 059・253・7821
受付時間 平日9時～16時 (土日・祝日、年末年始除く)
- **自殺予防夜間・休日 電話相談**
☎ 0570・064・556 (ナビダイヤル・県内のみ)
受付時間 平日16時～24時 / 土日・祝日、年末年始9時～24時



◆みえ新型コロナウイルスワクチン 接種ポータルサイト

各市町の担当窓口や、副反応情報、接種会場などの情報はこちらをご確認ください。



◆三重県新型コロナウイルス 感染症特設サイト

新型コロナウイルス感染症に関する最新情報は、こちらをご確認ください。



問い合わせ先 医療保健部 感染症対策課
☎ 059・224・2352 FAX 059・224・2344 ✉ kansenta@pref.mie.lg.jp

みえ出前トークをご利用ください

全191テーマ

県民の皆さんが行う集いや学習会などに県職員が伺い、県政に関するさまざまなテーマについて皆さんとトーク(対話)します。ご希望のテーマを選んで、ファクシミリやメールなどでお申し込みください。

- 職員の派遣費用は無料!
- 土日・祝日、夜間の開催も可能!
- オンライン開催もご相談ください!

※一部非対応テーマあり

人気のテーマ

- ★ 消費者トラブルとその対処法
- ★ ふろしき活用講座
- ★ 文化財の魅力発信!!
- ～なんてステキな三重の文化遺産～

※会場は申し込みされる方でご用意ください。※開催にあたっては、3密を避けるなど、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をお願いします。

問い合わせ先 戦略企画部 広聴広報課 県民の声相談班
☎ 059・224・2647 FAX 059・224・3009 ✉ soudan@pref.mie.lg.jp



三重県応援キャラクター 兎の助

みえのいいとこ!

津市神原温泉 湯の瀬



神原温泉郷にある市営温浴施設「神原温泉 湯の瀬」がリニューアルオープン。新たな施設は、露天風呂やサウナの付いた温浴施設をはじめ、キャンプ場や福祉専門スタッフの支援が受けられる全面バリアフリーの福祉型滞在施設、地元食材やラム肉を使った料理などが味わえるレストランが併設されています。

(住所) 津市神原町 6103 ☎ 059・255・8846 (津市久居総合支所 地域振興課)

みえのいいとこ! 動画はこちら



二次元コードから動画が見られます!

1 ①マークの付いた二次元コードを
スマホやタブレットで読み込みます。

2 読み込み後、
県の動画公開ページに移動します。

県の動画公開ページ内の「概要」コーナーに、プレゼントクイズ応募へのリンクがあります。



編集・発行 / 三重県広聴広報課

県庁電話案内(各課ご案内) ☎ 059・224・3070

「県政だより みえ」に関するご意見・ご感想をお寄せください。点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。
〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課 ☎ 059・224・2788 FAX 059・224・2032 ✉ koho@pref.mie.lg.jp

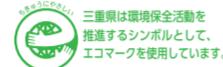
- お知らせは、県のフェイスブックやツイッターでも配信しています。
- 10月号は、9月5日時点の情報に基づき作成しています。
- 「県政だより みえ」は、県および市町施設、スーパー、コンビニ、金融機関、郵便局などでも入手できます。

次号の お知らせ

11月号は11月6日(日)に新聞折込予定です。



リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



三重県は環境保全活動を推進するシンボルとして、エコマークを使用しています。



この広報紙は、再生紙と、環境にやさしい植物油インキを使用しています。

鈴鹿青少年センター「愛称」のインターネット投票

投票期間 10月20日(木)17時まで

令和6年4月にリニューアルオープンする鈴鹿青少年センターの愛称を決定するため、インターネット投票を実施します。

問 教育委員会事務局 社会教育・文化財保護課 ☎ 059・224・3322 FAX 059・224・3023

みえ結婚支援プロジェクトをご活用ください

結婚を希望する皆さんを応援するため、「安心・安全の自治体主催婚活」として、婚活イベントや結婚に関する相談会・セミナーを実施しています。

問 みえ出逢いサポートセンター ☎ 059・355・1322

三重県植木まつり

開催日時 10月29日(土)・30日(日) 9時～16時 場所 鈴鹿フラワーパーク

料金 入場無料 ※寄せ植え体験は別途必要 受付 当日受付

植木産地の鈴鹿市で、植木まつりを開催します。苗木のプレゼント(各日先着150人)、寄せ植え体験など楽しいイベントも実施します。

問 農林水産部 農産園芸課 ☎ 059・224・2808 FAX 059・223・1120

開館40周年記念 岡田米山人と半江 展

開催期間 11月6日(日)まで ※月曜休館(祝日の場合は翌日休館)

時間 9時30分～17時 ※入館は16時30分まで

場所 県立美術館 料金 要観覧料 ※高校生以下無料

三重県ゆかりの画家岡田米山人と半江父子を紹介する展覧会を開催します。

問 県立美術館 ☎ 059・227・2100 FAX 059・223・0570



岡田米山人(秋山蕭寺図) 個人蔵 重要美術品

特別展 NARIHIRA -いにしへの雅び男のものがたり-

開催期間 11月20日(日)まで ※月曜休館(祝日の場合は翌日休館)

時間 9時30分～17時 ※入館は16時30分まで

場所 斎宮歴史博物館 特別展示室 料金 要観覧料 ※高校生以下無料

『伊勢物語』にまつわる美術工芸品と、主人公「昔男」のモデルとされる在業平の人生を紹介する特別展を開催します。

問 斎宮歴史博物館 ☎ 0596・52・3800 FAX 0596・52・3724

子ども消費者教育事業 マネーの迷宮 ～お金ってなに?～

開催期間 10月8日(土)～11月23日(水・祝) ※月曜(祝日の場合は翌日)、10月19日(水)、11月16日(水)休館

時間 9時30分～16時30分 ※最終受付は16時まで

場所 みえこどもの城 料金 無料 受付 当日受付

お金や消費生活について楽しみながら学べる迷路やクイズなどの体験型プログラム、お金セミナーを実施します。

※お金セミナーは10月9日(日)13時30分～14時30分に開催

問 環境生活部 暮らし・交通安全課 ☎ 059・224・2400 FAX 059・224・3372

おうちで巡ろう ～選ばれし三重の美しい棚田～

開催期間 12月31日(土)まで 料金 無料

「つなぐ棚田遺産」に選出された県内の棚田を巡るインターネット上でのスタンプラリーイベントを実施します。

問 農林水産部 農山漁村づくり課 ☎ 059・224・2551 FAX 059・224・3153



労働者協同組合法に関する相談窓口

TEL 0120・237・297

受付時間 平日9時～17時 ※土日・祝日、年末年始を除く

組合の新設や、NPO法人、企業組合からの組織変更を検討している方が、労働者協同組合法の制度や設立などについて相談できる厚生労働省の相談窓口です。

イベントなどは急きょ中止や延期となる場合があります。

詳細は、各問い合わせ先へお願いします。

広告

かんたん手続きで手間いらず! オンライン上で出せる看板広告です。

スマホアプリ内に
広告配信!

kyoei adの

オンライン看板

月額 **16,500円** (税込)

最大10ヵ所 配信先住所を指定可能 月50,000回表示

広告配信の流れはシンプル3ステップ!

STEP1 配信エリアを設定

STEP2 ユーザーのスマホアプリへ広告を配信

STEP3 広告をタップするとクライアント様のサイトへ

お申込み・お問合せ

【受付時間】平日10:00-17:30

☎ 03-5860-9468

株式会社 キョウエイインターナショナル
東京都千代田区内幸町2-2-3
https://www.kyoeiad.co.jp

「県政だより みえ」の発行経費の一部に充てるため企業広告を掲載していますが、内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。なお、掲載については、広告掲載業務の委託先である株式会社キョウエイアドインターナショナル(☎03・5860・9468)までお問い合わせください。